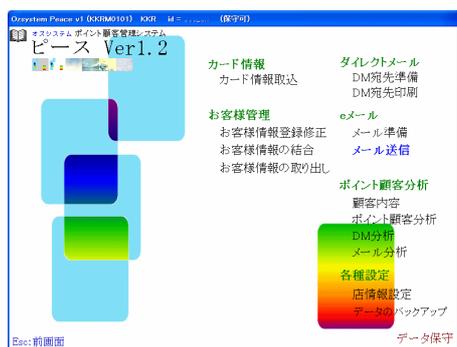


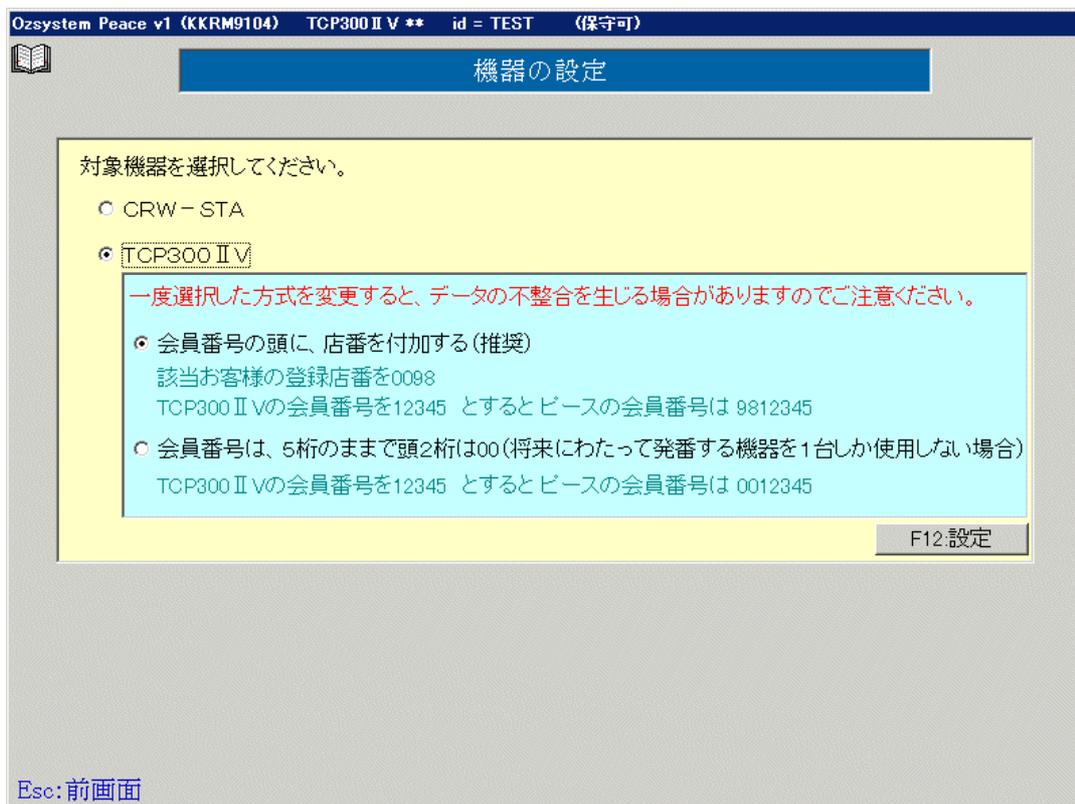
機器の設定は、インストゥール終了後、ピースを起動して。保守メニューの機器の設定にて行ってください。（CRW-STAの場合は不要です）



<==データ保守をクリック



<==機器の設定をクリック



CRW-S T A の場合のご注意 ピースV1での会員番号発番時のご注意。

複数台のCRW-S T Aにて、ポイントカードを発行する場合は、各CRW-S T Aでの**会員番号の1桁目**を変えてください。

ピースV1では、操作性向上のため**会員番号のみ**で、管理を行っています。



会員番号
1 0 0 0 0 0 1
から発番



会員番号
2 0 0 0 0 0 1
から発番



会員番号
3 0 0 0 0 0 1
から発番

T C P 3 0 0 II V の場合のご注意

T C P 3 0 0 II Vでは、会員番号が5桁となっています。
ピースでは7桁ですので、2桁分の扱いを選択してください。

一度選択した方式を変更すると、データの不整合を生じる場合がありますのでご注意ください。

- 会員番号の頭に、店番を付加する(推奨)

該当お客様の登録店番を0098

TCP300 II Vの会員番号を12345 とするとピースの会員番号は 9812345

- 会員番号は、5桁のままで頭2桁は00(将来にわたって発番する機器を1台しか使用しない場合)

TCP300 II Vの会員番号を12345 とするとピースの会員番号は 0012345

通常は、

- 会員番号の頭に、店番を付加する(推奨)

を選択してください。

将来にわたって発番する機器が1台しかないと確定している
場合にのみ

- 会員番号は、5桁のままで頭2桁は00(将来にわたって発番する機器を1台しか使用しない場合)

を選択してください。